

愛知県版「架け橋期のカリキュラム」作成ガイド

幼保小で協議し、「めざす子供像」を設定します。

愛知県版「架け橋期のカリキュラム例」【わくわく・いきいきをつなげる】

〇〇小学校区(〇〇園)

「わくわく」を感じ、「いきいき」と「遊び・学び」に取り組む子

共通の視点①～⑦は例となります。
小学校区の実態に沿って設定します。

「めざす子供像」に迫るため、それぞれの発達段階で育ってほしい子供の姿を設定します。

幼児期の経験や学びを生かしながら授業を展開するため、遊びを通した学びが小学校の各教科等の学びにどのようにつながっているか整理します。

「わくわく」を「いきいき」につなげていくために、援助・支援をどのようにつなげていけばよいかを考えます。

園を訪問し、子供が安心できる環境の構成などに触れ、子供の活動を生み出す意図的環境等の視点で小学校の学習環境を見直します。

小学校1年生の子供の姿に、5歳児があこがれ、モデルとして学ぶことができる内容とします。

担当者や5歳児・1年生の担任だけでなく、全教職員で関わるようにします。
互いの保育・授業を参観し合い、幼児教育と小学校教育との共通点や異なる点に触れ、互いの教育に理解を深めます。

保護者に架け橋期の取組のねらいや様子、その成果を伝えていきます。

共通の視点	5歳児												小学校1年生										
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2
①育ってほしい子供の姿	面白と思うことに、自分から、かかわり、楽しんだり没頭したりする												「やってみたいこと」を見つけ、自分が考えた方法で調べ、振り返る										
②「遊び・学び」のつながり 園で展開される「遊び」 小学校の生活科を中心とした各教科等の「学び」	<p>思いついたことを自分なりの考えや方法で試したり、友達に伝えたりして実現しようとする。</p> <p>友達のしていることに興味や関心をもち、一緒に遊びや生活を進める楽しさを感じる。</p> <p>遊び方や遊び・生活の中での役割を保育者や友達と話し合ったり、協力して取り組む。</p> <p>自分に自信をもち、目的に向かって協力して取り組み、実現する喜びと充実感を味わう。</p>												<p>教室が安心できる場所だと感じ、先生や友達と進んでかかわる。</p> <p>園での経験を生かして、「やってみたい」と興味をもって取り組み、楽しく学びながら「できた」という達成感を味わう。</p> <p>身近な生活や自然などから「やってみたいこと」(学びたいこと)を見つけ、自分が考えた方法で取り組み、友達とかかわることで、自分の考えを見直したり、より深く知ったりする。</p>										
③援助・支援つながり	<p>年長になった喜びを味わい進んで行動する</p> <p>友達よきよきに気づき伝えたり、認められたいうれしさを感じる</p> <p>小学校を身近に感じたり、憧れたりして1年生になることを楽しみにする</p> <p>身近な草花や生き物、虫など、砂・水・光・風などの自然物や現象に関心をもち、いろいろな道具や道具を使って取り入れたり、繰り返し試したりして楽しむ</p> <p>自然の不思議さや面白さ、楽しさなどに気付いたり、感じたりする</p> <p>成長を楽しみに花や野菜を育てたり、収穫の喜びを味わったりする</p> <p>生き物への愛着を感じ生命を大切にすることを意識する</p> <p>自分の気持ちや考えを保育者や友達に言葉や態度で表し、伝えようとする</p> <p>絵本や物語に親しみ想像する楽しさを味わう</p> <p>いろいろな言葉を使って話したり、保育者や友達の話をしっかりと聞き、自分の思いや考えが伝わるうれしさを味わう</p> <p>遊びの中で数を数えたり、大きさや量を比べたり、様々な形に興味をもったりする</p> <p>生活や遊びの中で、必要に応じて文字や数量などに表したり、使ったりする</p> <p>時計を見ながら活動の見直しをもって生活しようとする</p> <p>感じたことや考えたことを音や動きなどで表現して楽しむ</p> <p>様々な楽器の音色を楽しんだり、曲に合わせて踊ったりする</p> <p>歌ったり、楽器の演奏をしたりして友達と気持ちを合わせる心地よさを味わう</p> <p>経験したことを描くことを楽しむ</p> <p>いろいろな材料や用具を使って、自分なりに表現する楽しさを味わう</p> <p>友達と協力しながら工夫して作る</p> <p>友達と協力して遊んだり、協力して遊んだりして力いっぱい体を動かして遊ぶ</p> <p>遊びのルールを考えたり、守ったりして友達と一緒に楽しむ</p>												<p>学校探検を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々を知るとともに、楽しく安心して遊びや生活を行う</p> <p>季節の自然物を使って遊ぶ体験を通して、季節の特徴を見つけ、それらで遊ぶ方法を考えたり、遊びを楽しんだりする</p> <p>1年生を振り返り、自分の成長に気づき、感謝の気持ちと進歩への期待をもつ</p> <p>身近なことや経験したこと、自分の考えと周りの考えを話し合ったりする</p> <p>自分の考えと周りの考えを話し合ったりする</p> <p>想像を広げながら読む</p> <p>時や早口言葉を楽しむ</p> <p>物語の好きなところを見つけて、伝える</p> <p>知りたいことを考えながら聞き、知りたいことを質問する</p> <p>10までの数をゲームやブロックで楽しみながら学ぶ</p> <p>箱の組み立てや、面の形をいかした絵をかく活動を通して、ものの形に親しむ</p> <p>20までの数の表し方や計算を楽しみながら学ぶ</p> <p>色板や棒を使って様々な形を作る活動を通して、形に親しむ</p> <p>時計を使って何時何分かをよんだり表したりする</p> <p>音楽に合わせて体を動かしたり、歌いながら遊んだりする</p> <p>拍のついた音遊びなどを通して楽しむ</p> <p>鍵盤ハーモニカでいろいろな音を出す楽しさを味わう</p> <p>友達の歌声や楽器の音を聞き、音に合わせて表現する</p> <p>食べ物の形を思い浮かべ、油粘土で表す</p> <p>破いた紙の形から思い付いたものを作る</p> <p>色水を混ぜて、いろいろな色の色水をつくる</p> <p>生活の中でしたことや感じたことを絵に表す</p> <p>写し、形や色を生みだす</p> <p>お話を考えながらおこころをつくる</p> <p>身近な材料を使って滑らかで遊ぶものをつくる</p> <p>固定施設を使った運動遊びを知り、順番や規則を守って取り組む</p> <p>もぐる・浮く運動遊びを知り、安全に気を付けて取り組む</p> <p>ボールゲームを通して、規則を守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりする</p> <p>リズム遊びに取り組み、仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりする</p>										
④環境のつながり	<p>・子供との信頼関係を基に、子供が楽しんでいることを一緒に楽しんだり見守ったりして一人一人を受け止めています。</p> <p>・子供が自分なりの目的をもち、実現できるように試したり、工夫したり挑戦したりするのを支えるようにしています。</p> <p>・子供が気付いたり考えたりする過程を大切に、一緒に考えたり、嬉しさや驚きに共感したりしています。</p> <p>・自分の気持ちを保育者や友達に伝えられるように、機会を捉えて表しやすい雰囲気や状況をつくるようにしています。</p>												<p>・子供と一緒に活動を楽しみ、子供の活動を温かく見守り、同じ目線で話を聞くようにしています。</p> <p>・生活科や体育、音楽、図工等の教科指導に遊びや音楽を取り入れ、主体的に取り組める課題を授業に設定しています。</p> <p>・「園でやったことある？」などの声掛けをして、経験を振り返らせるようにしています。</p> <p>・子供の様子に目を配り、気になる子供には積極的に声掛けをするようにしています。</p> <p>・授業時間を柔軟に設定しています。</p> <p>・教室のレイアウトを工夫し、活動に応じ、主体的に学びに向かえるようにしています。(子供が集まって活動できる、見やすい板書、学びの足跡の掲示による学習のきっかけづくりなど)</p> <p>・園における教室のレイアウト・教材の準備の工夫などについて適宜取り入れています。(生活の流れが見通せる掲示、視覚的にわかる工夫など)</p>										
⑤子供のつながり【交流】													<p>「あきをさがそう」公園で一緒に秋探し</p> <p>「小学校をあんないするよ」1年生による学校案内</p>										
⑥先生のつながり【交流】	<p>4月</p> <p>5月 小授業参観</p> <p>6月</p> <p>7月 園保育参観</p> <p>8月 合同研修会</p> <p>9月 交流会打合せ</p> <p>10月</p> <p>11月 交流会の振り返り・打合せ</p> <p>12月</p> <p>1月</p> <p>2月 引き継ぎ会</p> <p>3月 評価会議</p>																						
⑦家庭や地域との連携	<p>・園便りやドキュメンテーションなどで、架け橋期の取組の理解を進め、具体的な保育内容や子供の育ちを紹介する。</p>												<p>・学校説明会で、園での生活が小学校生活の基盤になることや、架け橋期の取組について伝える。</p> <p>・学校便りなどで、架け橋期の取組の理解を進め、具体的な教育活動を紹介する。</p>										

